

「きものでおもてなし事業」

参加のお願い

神門通りおもてなし協同組合

趣旨目的

出雲大社の平成の大遷宮により「出雲」という地名は全国へ発信され、神門通りは劇的に甦りへの道を歩み始めました。そして、今私たちが取り組まなければならないのは、本当の意味での「おもてなし」です。言葉で言うは誠に簡単ですが、具体的な形で表すことは大変難しいことですが、難しいからと何もしないのでは進歩はありません。

そこで、おもてなし事業の第一弾として、今回「きものでおもてなし事業」を開始することにより、来訪者へのおもてなしの具現化と更なる展開への一助とすることを趣旨目的とします。



事業概要

1. 毎月1回（原則毎月第2月曜日）組合加盟店の従業員がきものを着て仕事をします。
2. 組合加盟店には全参加を呼びかけますが、強制ではありません。
3. 参加店は従業員全員で無くても最低1名の参加をお願いします。
4. 参加するに当たっての経費は各店及び個人とします。
5. 開催日には、参加者は、9時40分に勢溜に集合し、記念撮影をします。
6. この事業に趣旨賛同いただける方であれば、組合加盟店以外でもまた、外部の一般の方でも大歓迎。

お問い合わせ先：神門通りおもてなし協同組合 事務局（三木） 電話：0853-31-4586